

2025年度

SINCE 1979

# 北海道人事教育研究会

## 開催のご案内

### ～個人の活力を高め、組織の体質強化を図るための 人事・教育の在り方を探る～

人口減少・少子高齢化やグローバル経済の急速な進展、コロナ禍以降におけるテレワークの普及、DXや生成AIの推進など生産性向上に向けて、更なる経営体質の強化とそれを支える人材の確保・定着・育成、加えて女性・高齢者・非正規社員・外国人等の活用が喫緊の課題となっており、企業と従業員のあり方に関して、新たなマネジメントの対応が必須となっております。

さらに、個々の働く価値観や働き方のニーズが急速に多様化しており、企業が持続的な成長を続けていくためには、すべての従業員が意欲を持って働き続け、持てる力を最大限に発揮できる人材の育成や職場環境を整備していくことが重要なテーマとなっております。

本研究会では、このような動向を見据えて新しい人事・教育の施策やその考え方を学び、参加者相互の情報交換を通じて、人材マネジメントや組織活性化の方向性を検討するとともに、情報共有のための異業種ネットワークを築いていただくことを目的に開催いたします。

要務ご多用のこととは存じますが、是非ご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

北海道生産性本部

# プログラム内容

## 【第1回例会】2025年9月12日（金）14:00～17:00

### 「ウェルビーイングな組織が生産性を高める～利益と幸福は両立するか」

／株式会社日立製作所 フェロー

・株式会社ハピネスプラネット 代表取締役CEO 矢野 和男 氏

～過去20年にわたる研究成果に基づき、生産性や創造性の源泉となる生産的で幸せな人かどうかを分ける要因「ファクターX」を明らかにし、この知見を多様な組織や企業の変革に適用してこられた講師よりこれからの時代の組織の生産性や創造性向上のための前向きで温かい繋がりを広げる仕組みについてお伺いします。

■「北海道メンタルヘルス研究会」との合同開催

## 【第2回例会】2025年10月10日（金）14:00～17:00

### 「ビームス流・若手育成『虎の巻』～主体的な若手を育てる3年間の育成プログラム」

／株式会社ビームス 人事部 人材開発部 部長 綿屋 元基 氏

～若手の自律的成長を促す育成プログラムを実現している当社では、「主体性」をキーワードに3年間の基礎教育期間に「経験から学ぶ3ステップ: 振り返る、固める、広げる」を通じて、自律的に成長する力や巻き込む力、キャリア自律の考えといった土台を形成することを目指しており、基礎教育をご担当されている講師から、その取組みについてお伺いします。

## 【第3回例会（公開セミナー）】2025年11月17日（月）13:30～17:00

### 「外国人材マネジメント基礎セミナー～基本スキルセットを学ぶ」

／公益財団法人日本生産性本部 主任経営コンサルタント 黒田 和光 氏

～これからの労働力不足を補うための一つとして、外国人材の登用が多く組織で進んできております。今後、国内、国外を問わず、外国人とのビジネスにおいて、単に英語の巧拙や異文化理解だけではなくマネジメントするためのすべてのスキルについて、講師が外国人との仕事で使用しているテンプレートを教材に、どう実践に結び付けていくのか解説いただきます。

## 【第4回例会（現場見学懇談）】2025年12月18日（木）14:00～17:00

### 「障がい者とともに働く職場づくりを目指して」

／株式会社ほくでんアソシエ 様

～北海道電力の特例子会社として、障がいを持つ人が働くことによる社会的自立と社会参加を支援することを目的に設立された同社を訪問し、障がい者とともに働く会社としての様々な運用や制度についてお伺いします。

## 【第5回例会】2026年1月30日（金）14:00～17:00

### 「ウェルビーイング経営の実践～いきいきと働ける職場を目指した心身の健康と社会的健康を考える」

／株式会社富士通ゼネラル 人事・総務本部(健康経営担当)

・一般社団法人社会的健康戦略研究所 理事 佐藤 光弘 氏

～2017年より社長が健康経営最高責任者(CHO)となって健康経営に取組み始め、積極的な投資と幅広い活動を展開しており、産業医や産業看護職の体制強化、健康に関わる社内ワークショップの展開また運動が出来るスペースもある健康デザインセンターの設置など、具体的な取組みについてお伺いします。

■「北海道メンタルヘルス研究会」との合同開催

※諸事情により日程・テーマ・講師・会場・運営方法等が変更になる場合がございますので、予めご了承願います。

## 運 営 要 領

1. 例会ごとに、ご登録者宛に開催案内・出欠確認書をご案内申し上げます。
2. 1組織2名様までのご登録・ご参加が可能です。※代理出席も可能です。
3. 例会の運営は、主に講師からの講義、問題提起、事例発表等を受けて、コーディネーターの進行などにより、出席メンバーからの全体質疑を行ない、理解を深めます。

### ■コーディネーター

大平 義隆 氏（北海道武蔵女子大学 経営学部教授・北海学園大学 名誉教授）

<第1・2・4・5回例会担当>

## 開 催 要 領

- ◎期 間：2025年9月～2026年1月(計5回開催)
- ◎会 場：北海道経済センター(札幌市中央区北1条西2丁目)【第1・5回】  
道特会館(札幌市中央区北2条西2丁目)【第2・3回】  
※【第4回】は現地集合・解散を予定しております(集合場所は別途ご案内予定)。
- ◎対 象：経営幹部、人事・教育・労務・総務・企画部門の管理者・担当者、労組役員の方々
- ◎参加費：賛助会員 88,000円(内税8,000円)、一般 110,000円(内税10,000円)  
※資料代を含みます。

## 2024年度(昨年度)開催実績

- 【第1回例会】 ※組織・役職名は当時のものです。  
「Z世代が語る“Z世代人材を活かし未来の価値創造につなげるヒント”とは」  
／株式会社博報堂 若者研究所 研究員 小池 美月 氏
- 【第2回例会】  
「三井化学における人的資本経営と経営者候補を育成するキータレントマネジメントの取組み」  
／三井化学株式会社 グローバル人材部 部長 小野 真吾 氏
- 【第3回例会(公開セミナー)】  
「高年齢者を戦力化する人事制度再構築セミナー～定年延長を見据えた制度設計のポイントを学ぶ」  
／公益財団法人日本生産性本部 コンサルティング部 経営コンサルタント 浅野 正和 氏
- 【第4回例会(現場見学懇談)】  
「鉄道車両特有の技術力向上に向けた取組み  
～鉄道車両の整備業務を通じて交通インフラを支える人材の育成とは」  
／札幌交通機械株式会社 様
- 【第5回例会】  
「困難を乗り越える“へこたれない力”『レジリエンス』を身につける」  
／認定レジリエンス・トレーニング講師  
・一般財団法人生涯学習開発財団 認定プロフェッショナルコーチ 吉田 和憲 氏

# 申 込 要 領

- 参加申込みは下記「ご登録申込書」に所要事項をご記入のうえ、FAXまたは当本部ホームページよりお申込みください。◆参加申込み締切日:2025年8月29日(金)
- 参加申込みは先着順にお受け致します。事前にお電話でお申込みいただければ幸いです。
- 参加申込み後のお取り消しは何卒ご容赦願います。代理の方のご参加をご検討ください。
- 参加費の納入は銀行振込または現金にてお願い致します。銀行振込の場合は、第1回例会開催前日までに下記金融機関の「北海道生産性本部」普通預金口座へお振込願います。振込手数料は貴組織にてご負担願います。
  - 北洋銀行本店営業部 (0134915) ●北海道銀行本店営業部 (2957248)
  - 北海道信用金庫本店営業部(5081257) ●北海道労働金庫本店営業部(4786857)
  - 旭川信用金庫札幌支店 (0200076) ●みずほ銀行札幌支店 (1258020)※銀行振込の場合は原則として領収書を発行致しておりませんので必要な場合はお申し出ください。

## お申込み・お問合せ先

北海道生産性本部「北海道人事教育研究会」係(担当:澤田・白川)  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階  
TEL:011-241-8591 FAX:011-241-3898  
URL:https://www.hpc-net.jp E-mail:info@hpc-net.jp

### ※個人情報の取扱いについて

- ご登録申込によりご提供いただいた個人情報は当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、当本部ホームページ(https://www.hpc-net.jp)をご参照願います。ご登録されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きますようお願い致します。
- 個人情報は、本会実施に関わる事務手続きや各例会案内状の送付、登録者・参加者名簿等の資料等の作成に使用します。但し、当本部が主催する各事業におけるサービス提供や事業案内のためにも使用する場合があります。
- 本会の実施に関して必要な範囲で登録者・参加者名簿等の資料を作成し、講師・参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報は第三者に開示、提供することはありません。
- 個人情報の開示、訂正、削除については当本部までお問い合わせください。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

キリトリセン

北海道生産性本部(FAX:011-241-3898)

2025年 月 日

## 2025年度「北海道人事教育研究会」ご登録申込書

組織名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_  
(〒 \_\_\_\_\_ )  
所在地 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

派遣担当者 \_\_\_\_\_ e-mail: \_\_\_\_\_

	ご氏名	所属・役職名
ご登録者(1)		
ご登録者(2)		

( )月( )日<北洋、道銀、労金、北海道信金、旭川信金、みずほ>にて振込みます。

●参加費( )円

本 部	No.	領収	/	
		請求	/	